

★子供たちを守るコロナ対策編★

【南日本新聞のミニ知識より抜粋】

子どもたちの事故

各家庭の「台所」「浴室」「洗濯乾燥機」に注意!!



新型コロナウイルス感染症の拡大で休校の延長を決める自治体が出ており家で子どもだけになる時間は減らない可能性がある。

家庭内での子どもの事故を

どう防ぐか。日本小児科学会が公表したポイントを基に改めてチェックしておきたい

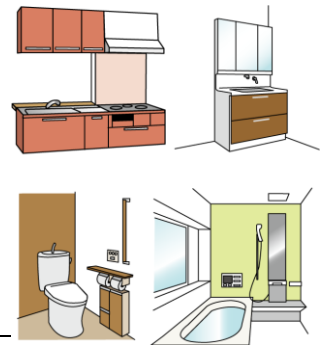
保護者の皆様
自分たちの子ども
守るために家庭会議の開催を!!

特に要注意なのは台所、浴室、洗濯乾燥機、玄関や窓。

★台所は

- ・火あり ・包丁あり と危険がいっぱい。
- 普段はガスや刃物が上手に使えても、ちょっとした不注意が重いやけどやけがにつながるため、こどもだけで調理はさせない。

※保護者のみなさん留守中の食事は弁当などを用意して下さい。



電子レンジは正しい使用法を練習させ、刃物類は手の届かない場所にしまう。

★浴室では

浴室では子供の溺死事故が過去に報告されている。浴槽の水は抜き、一人での入浴は禁止する。

ドラム式洗濯機にはチャイルドロックを。
「家の中でかくれんぼをしていて、洗濯機に隠れてそのまま「窒息死した事故」が日本でありました。



★窓や玄関は

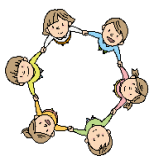
窓や玄関の施錠は防犯の要だ。できれば二重ロックにし来客には対応しない。

困ったらすぐ保護者に連絡できるよう、連絡方法を確認しておく事。

町内のみなさん

自宅での留守番時や外出などで子供たちが被害に遭わないためには地域の方々の御協力が重要となってきました。

【子どもは地域の宝、地域の子どもは地域で守る】
を合言葉に



「ながら見守り」などの防犯活動にご協力ください。

以上のように、子供たちを事故から防ぐために、日頃から注意をして下さい。